

第20回熊本市液状化対策技術検討委員会

説明資料

【近見地区】

【報告 1 ①地区の追加工事について】

令和6年2月1日

報告 ①地区の対策工事について

- 1 対策方針（案）
- 2 今後のスケジュール

【対策方針（案）のまとめ】

以上のことから、近見①地区における対策方針（案）のまとめを以下に示す。

・追加₁（案）

地区中央部から地下水位低下を図る。

対策施設（案）：**集水管**

・追加₂（案）

地下水位が低下しにくいS1-4及びS1-5の地下水位低下を図る

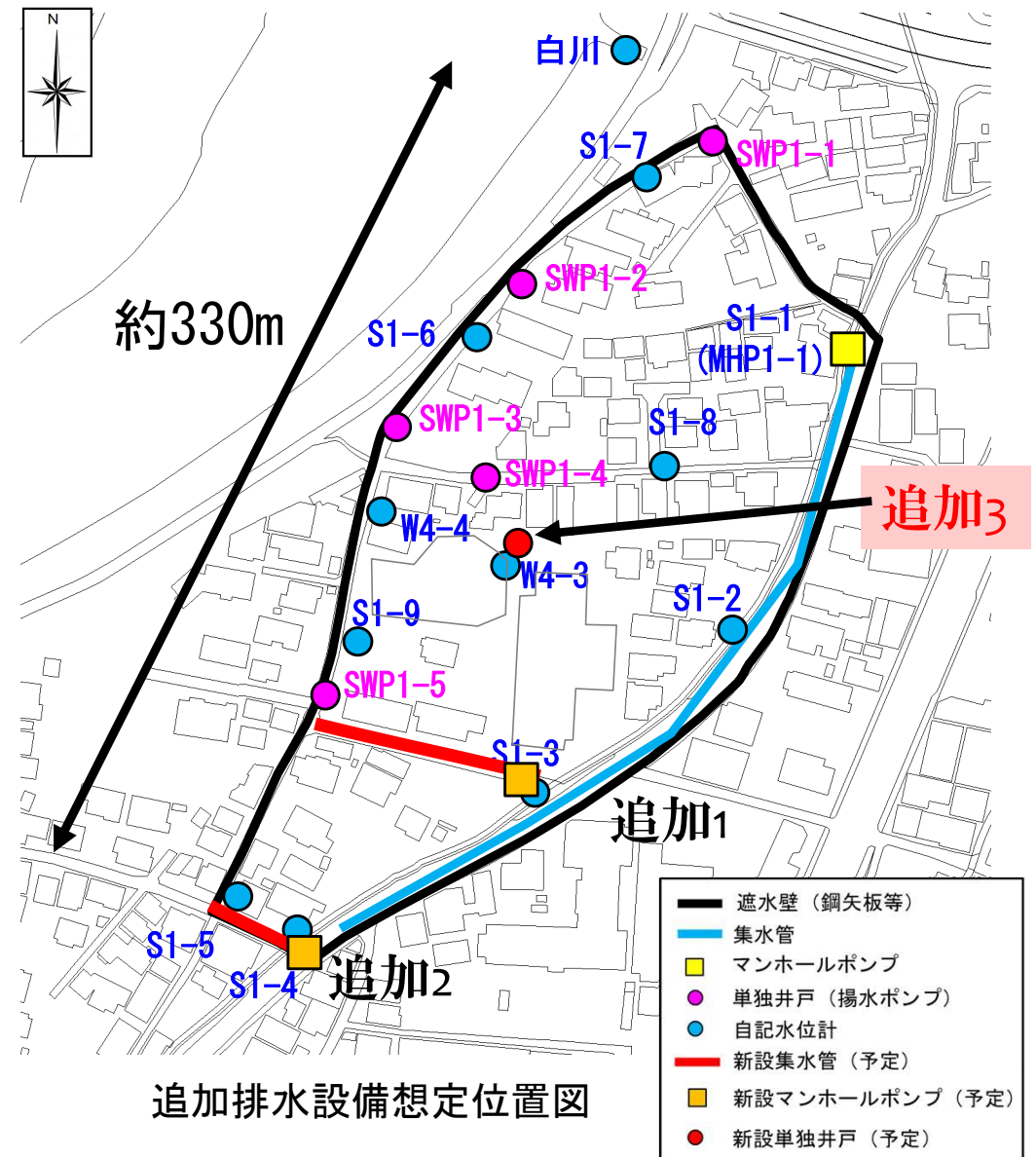
対策施設（案）：**集水管**

・追加₃（案）

地下水位が低下しにくいS1-8周辺の地下水位低下を図る

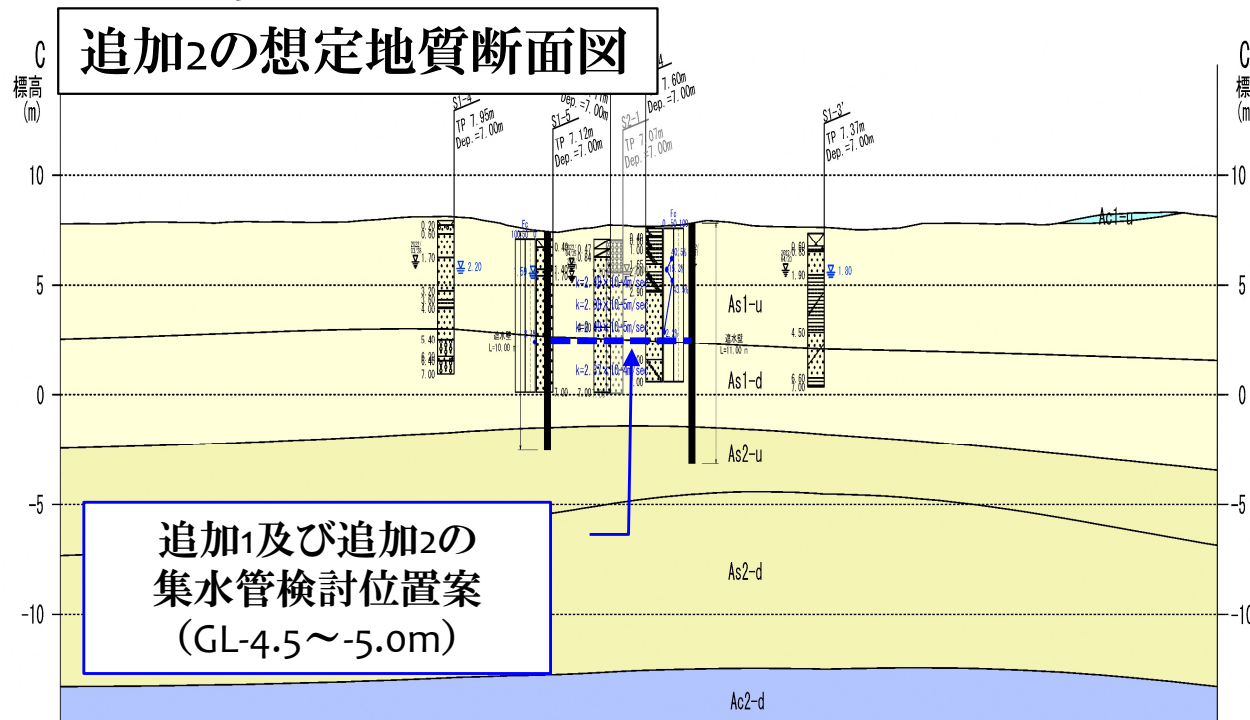
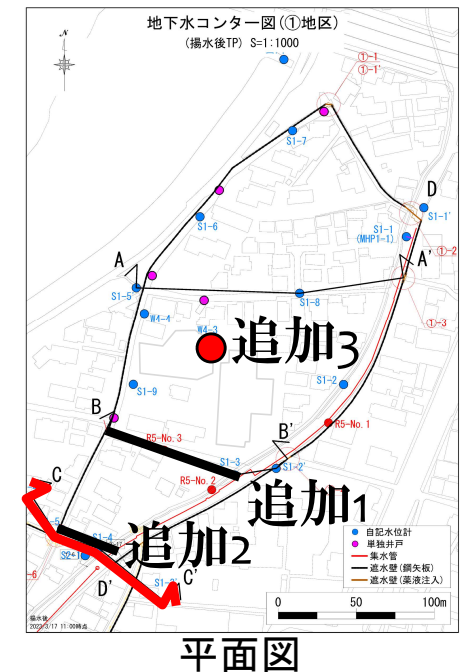
対策施設（案）：**単独井戸**

※設置場所に既往調査結果がない場合は事前に調査にて透水性を確認する



【追加施設の対策方針（案）】

- ・地区内の水位を面的に低下させる必要があるため、対策施設は「集水管」を基本とする。
- ・集水管を敷設する地盤は、均質な砂質土主体であり、**透水性は既設管より高いと想定される。**
- ・追加₃については、既往調査結果より、細粒分を含む不均質な地盤であることが分かっている。そのため、対策施設は「単独井戸」を設置する方針とする。なお、既設の井戸の調査を行ったところ、GL-3.5m～4.0m付近で湧水が確認されている。



※3次元地盤モデルより切り出した推定地質断面図

追加2の想定地質断面図 (C-C' 断面図)

追加3の近傍柱状図

尺	高	厚	度	状	区	密	稠	記	孔内水位(m) / 測定月日
(m)	(m)	(m)	(m)	図	分	調	度	事	
1	6.97	1.20	1.20		盛土	暗黒灰		全体に約10～40mm程度の小礫を混じるシルト質細砂主体、含水中。	
2					シルト混じり細砂	暗黒灰		若干のシルト分を含有する微細～細粒砂、ほぼ均一で混入物少なく層相均質である。含水多い。	2.23
3									
4	4.55	2.45	3.65		砂質シルト	暗黒灰		粘性弱く、含水やや多い。部分的に砂分の含有がやや多い。	
5	3.15	1.40	5.00						
6	2.17	0.95	6.00		細砂				

追加3の設置イメージ

【追加観測孔の設置位置(案)】

第19回委員会での指摘を踏まえ、追加対策施設の対策効果を確認するための観測孔を追加する。

追加観測孔1(案)

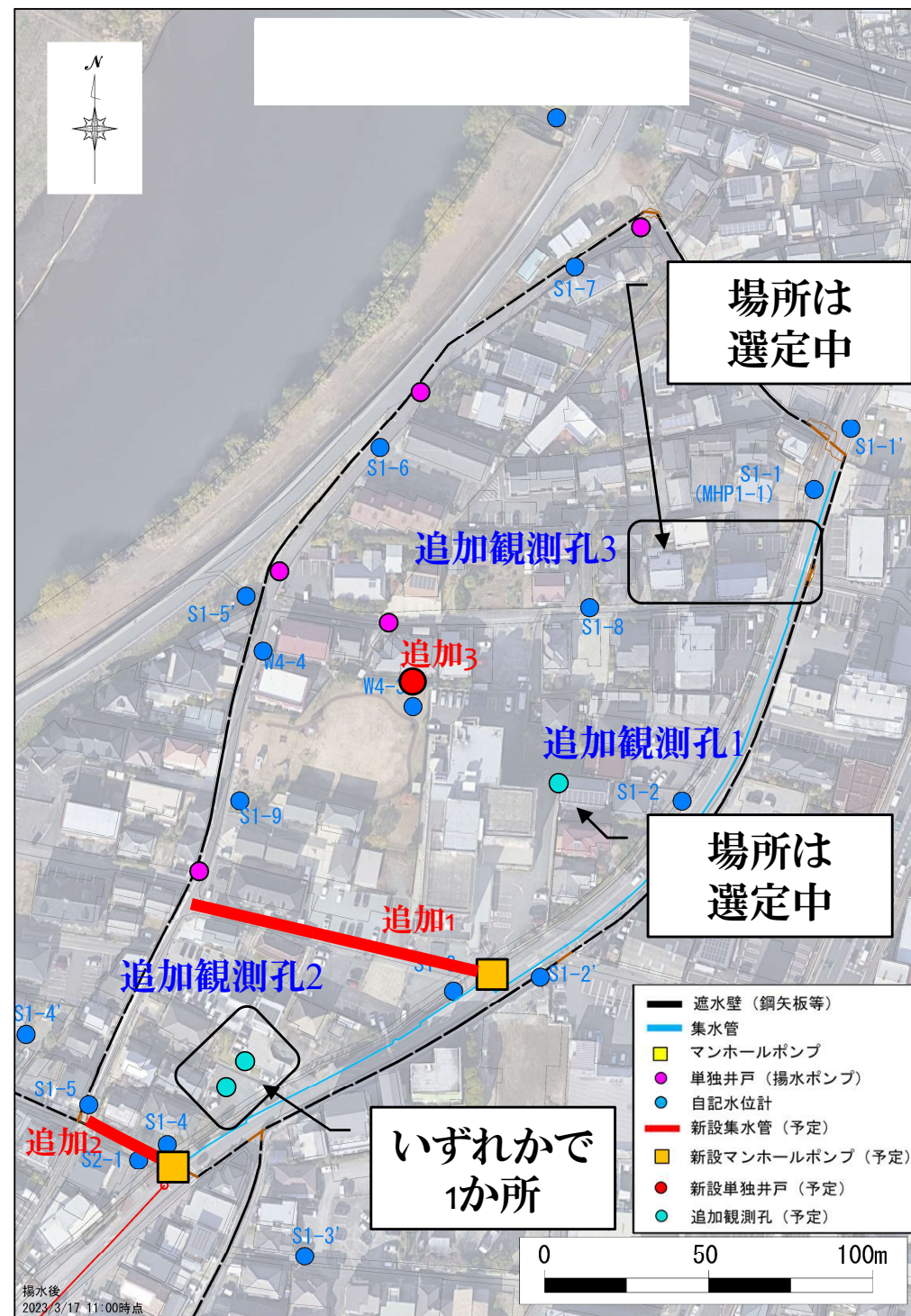
・追加1(集水管)と追加3(単独井戸)の影響を確認する。

追加観測孔2(案)

・追加1(集水管)及び追加2(集水管)の影響を確認する。

追加観測孔3(案)

・S1-8近傍かつCランクとなり最も水位低下が必要な範囲付近の水位を確認する。



※追加調査時に設置した観測孔も活用する。

【今後のスケジュール】

今後のスケジュール

項目	令和5年度(2023)						令和6年度(2024)												令和7年度(2025)											
	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
詳細設計																														
集水施設設置工事																														
地下水位低下																														
季節変動観察																														
対策技術検討委員会																														

※上記スケジュールは現時点の案であり、状況により変更になる場合がある。